



## Scenarist UHD 2022.6 – Release Notes

### Welcome to Scenarist UHD 2022!

次の重要な情報が含まれておりますので、インストールされる前にお読み下さい。

- サポートリンク
- インストールに関する注意事項
- インストールされているコンポーネント
- Scenarist UHD 2022 の新機能
- Scenarist UHD 2022 で解決された問題

### Support link

Scenarist UHD プログラムの使用についてサポートが必要な場合は、StayConnected DX サポート([support@stayconnecteddx.com](mailto:support@stayconnecteddx.com))にお問い合わせください。

### Installation note

#### システム要件

Scenarist UHD を使用するには、適切なシステムソフトウェアと周辺機器を備えた互換性のあるコンピューターが必要です。最新のシステム要件は、次の場所で入手できます。

<https://www.scenarist.com/scenarist-system-reqs/>

#### Notes:

- Scenarist では、コンピューターに Microsoft .NET3.5 がインストールされている必要があります。
- Windows 10 を実行している場合は、「コントロールパネル」→「プログラム」→ [Windows の機能の有効化または無効化] から.NET3.5 を有効にする必要があります。
- Windows 10 では、この機能を有効にするためにインターネット接続が必要です。
- ソフトウェアの正しい操作を簡単にするために、「コントロールパネル->地域と言語->フォーマット」でコンピュータの数値フォーマットが「英語（米国）」に設定されていることを確認してください。

### Installing Scenarist UHD

ScenaristUHD ソフトウェアインストーラーを使いインストールを行います。インストール作業を行う前に次の作業を行なってください。

1. ScenaristUHD の既存のバージョンをすべてアンインストールします。
2. コンピューターを再起動します。
3. Scenarist が提供する ScenaristUHD インストーラーをダウンロードして解凍します。（このインストーラーには必要なすべてのドライバーが含まれています）。
4. Scenarist UHD インストールディレクトリを開き、ソフトウェアのセットアッププロ



グラムを実行して、画面の指示に従います。

5. Scenarist UHD を起動するには、ScenaristUHD デスクトップエイリアスをダブルクリックするか、Windows の[スタート]>[すべてのプログラム]>[Scenarist]>[Scenarist UHD]>[ScenaristUHD]に移動します。
6. アプリケーションを初めて実行すると、ライセンスをアクティブ化できるダイアログ (Activation Dialog) が表示されます。
7. [作成]を選択し生成した「ライセンスリクエストファイル」 (「.c2v」) を、[support@stayconnecteddx.com](mailto:support@stayconnecteddx.com) に送信してください。
8. Scenarist 社でこの c2v ファイルを元に生成した「ライセンスファイル」 (「.v2c」) を作成します。
9. v2c ファイルをデスクトップまたはその他の便利な場所に保存します。
10. Scenarist を起動すると、アクティベーションダイアログが開きます。
11. [Activate]ボタンをクリックし、先程の v2c ファイルを選択します。
12. [OK]をクリックすると、Scenarist が起動します。
13. アクティベーションプロセスの詳細については、付属の ScenaristLicensing ユーザーガイドを参照するか、StayConnected DX カスタマーサービスにお問い合わせください。

## インストーラに同梱されるアプリケーション

Scenarist UHD には、以下のアプリとプラグインが同梱されています。

- Scenarist UHD
- Scenarist BD-J
- Scenarist Safeguard
- Audio Interleaver
- CMF Remoting Server
- FMX Mounter
- MUI Generator
- MUX Remoting Server
- PNG Trimming Tool
- Scenarist Bridge
- Still Image Encoder
- Color Space Manager
- Scenarist Designer PS (separate install)

## インストーラーに同梱されるドキュメント

Scenarist UHD には、次のドキュメントがインストールされています。

- Scenarist UHD クイックスタートガイド
- Scenarist BD ユーザーガイド



- Scenarist Licensing ユーザーガイド

## Scenarist UHD 2022.6

### New features

このリリースには次の新機能が含まれています。

- なし

### Resolved issues

このリリースには、次の解決済みの問題が含まれています。

- インストール時に一部の PC においてエラーになりインストールができない問題を解決しました。

### Known Issues

このリリースには、次の既知の問題/保留中の機能リクエストが含まれています。

- なし

## Scenarist UHD 2022.5

### New features

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- 00000 (BD-J) フォルダー内のファイルのファイルパスを表示するディスク レイアウトエディターの新しいプロパティ

### Resolved issues

このリリースには、次の解決済みの問題が含まれています。

- メタデータユーティリティを使用して編集を保存した後、インポートされた元の XML が上書きされました
- テンプレートからの新しいプロジェクトが孤立した IG を作成

### Known Issues

このリリースには、次の既知の問題/保留中の機能リクエストが含まれています。

- なし



## Scenarist UHD 2022.4

### New features

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- なし

### Resolved issues

このリリースには、次の解決済みの問題が含まれています。

- SBD-1036 – 論理レイアウトの DL フォルダーを更新できない
- SBD-1037 – “Disc Error”による多重化の失敗 - 割り当て失敗
- SBD-1038 – 一部のプロジェクトでプロジェクト ファイルが破損する
- SBD-1039 – Playlist に一括追加すると、字幕のフレーム レートが正しくないことがある
- SBD-1040 – Playlist 内のクリップ間で静的メタデータが一致しない場合に多重化を停止する警告ダイアログを削除
- SBD-1041 – 以前に作成したプレイリストに DoVi EL を追加すると、SUHD アプリを終了して再起動するまで更新が表示されない
- SBD-1042 – Playlist に字幕を追加すると Clip が更新されない

### Known Issues

このリリースには、次の既知の問題/保留中の機能リクエストが含まれています。

- なし

## Scenarist UHD 2022.3

### New features

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- なし

### Resolved issues

このリリースには、以下の解決された問題が含まれています。

- SBD-1026 – 一部のディスクで、レイヤーブレイク時に検証エラーが発生することがある
- SBD-1028 – non drop frame slideshows の静止画像エンコーダの問題
- SBD-1029 – Graphic ES ファイルをコピーする際の Project インポートエラー
- SBD-1030 – ディスク プロジェクトのクローンを作成すると、更新できない Meta フ



オルダの「ゴースト」コピーが作成される

- SBD-1031 – PG ストリームを削除した後の Mux 中のオブジェクト参照の問題

## Known Issues

このリリースには、次の既知の問題/保留中の機能リクエストが含まれています。

- なし

## Scenarist UHD 2022.2

### New features

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- なし

### Resolved issues

このリリースには、以下の解決された問題が含まれています。

- SBD-1004 – フルディスクの場合、最初の MUX で失敗し再度 MUX の作業が必要でしたが、問題なく Mux ができるようになりました。
- SBD-1012 – 別のソリューションからプロジェクトをインポートするとき Encode ファイルパスが変更されるようになりました。
- SBD-1016 – 一度に複数のアセットを Scenarist にインポートできるようになりました。
- SBD-1017 – Dovi トリミングされたプレイリストの字幕を変更すると、Dovi サブパスのみがリセットされる問題を解決しました。
- SBD-1020 – BD プロジェクトを UHD にインポートすると、IG および PG のパレットデータが失われる問題を解決しました。
- SBD-1025 – DTS-HD オーディオの開始時間がインポート時にシフトする問題を解決しました。

## Known Issues

このリリースには、次の既知の問題/保留中の機能リクエストが含まれています。

- なし

## Scenarist UHD 2022.1

### New features

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- なし

### Resolved issues



このリリースには、以下の解決された問題が含まれています。

- **SBD-786:** Extent が最小 Extent Size になるため、Auto Layout が Image の作成に失敗する問題を解決しました。
- **SBD-997:** IG SubPath を持つプレイリスト内のプレイアイテムの並べ替えができる様になりました。
- **SBD-1000:** 複数のインスタンスを使用することでプロジェクトの破損につながる可能性があるため、同じ Solution で SBD/SUHD のプロジェクトを開くことを禁止しました。
- **SBD-1002:** PowerDVD で MUX 後のフォルダを開いている際、Project に変更しないと Mux が失敗していた問題を解決しました。
- **SBD-1005:** Drop Frame Video を NDF として登録する問題を解決しました。
- **SBD-1008:** Dovi のトリミングされたプレイリストに Subtitle Revision を登録すると、Dovi SubPath のみがリセットされる問題を解決しました。
- **SBD-1009-Dovi** ベースと EL をデータ ツリーにドラッグすると、アプリケーションがクラッシュする問題を解決しました。

## Known Issues

このリリースには、次の既知の問題/保留中の機能リクエストが含まれています。

- なし

## Scenarist UHD 2022

### New features

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- **SBD-804** – Media Key Block (MKB\_RO.inf) を規定で最大サイズに設定されています。(5.24MB ではなく 134.22MB)
- **SBD-894** – Data Tree のオーディオタイムコードを自動的に設定します。
- **SBD-908** – .hevc ヘッダー情報から開始時刻メタデータを読み取る機能が追加されました。
- **SBD-911** –別のプロジェクトにストリームをコピーすると streamID もふくまれるよう変更されました。
- **SBD-918** – Video Start Time オフセットが True に設定されている場合、Audio Data Start Time は変更できないようになりました。
- **SBD-922** – 2Ch ステレオと 2Ch ドルビーサラウンド Lt/Rt を区別するために「Acmod」属性を追加しました。
- **SBD-923** – META\DL フォルダで使用される.jpg 画像の仕様に準拠しているか確認できる機能を追加しました。
- **SBD-930** –新しい Playlist Mark(Chapter)オプションが追加されました。



- SBD-941 – Dolby Atmos Libraries が最新バージョン v1.0.1 (5.01.01.0120) にアップグレードされました。

## Resolved issues

このリリースには、以下の解決された問題が含まれています。

- SBD-662 – IG Color Space Property を変更するオプションを可能にしました。(BT.709、BT.2020)
- SBD-781 – SUHD から CC6 クリップを作成するオプションを削除しました。
- SBD-882 – TC が変更されたときに Atmos トリムファイルが更新されない問題を改善しました。
- SBD-912 – ボリュームラベルで小文字が使える様になりました。
- SBD-913 – Project 設定で施設名の長さの制限がなくなりました。
- SBD-914 – SBD5.x 以前のバージョンと同様に Tree の順序を維持するよう改善しました。
- SBD-916 – Dolby MLP プロセス中に UI がフリーズしたように見える問題を解決しました。
- SBD-917 – Max Transfer Rate を LTR/HTR に変更すると、すべての m2ts ファイルがプロジェクトから削除される問題を解決しました。
- SBD-924 – ファイルトラッカーがファイルを検索後置き換えることができなかった問題を解決しました。
- SBD-926 – ある一定の条件下で CMF が作成できない場合がある問題を解決しました。
- SBD-927 – Auto Layout で Image ができない問題を解決しました。
- SBD-933 – トリミングされた PG でコピーされたクリップを削除しようとするエラーが発生する問題を解決しました。
- SBD-939 – LTR/HTR トリプルレイヤープロジェクトをレイアウトできない問題を解決しました。
- SBD-942 – 新しい SUHDBDJApplicationProfile はデフォルトが 2 ではなく 6 に設定されるようになりました。
- SBD-943 – PTS ブレークを手動で選択してもレイヤーサイズは更新されない問題を解決しました。
- SBD-960 – ブランチをするタイトルで、pre-mux のプロセス中にフリーズする問題を解決しました。
- SBD-961 – レイアウトエディタでの Partial mux 中にステータスが Undone になる表示の問題を解決しました。
- SBD-984 – DoVi エンコード BL を Clip レベルでトリミングしてから EL を追加しても、EL が正しくトリミングされない問題を解決しました。
- SBD-988 – Eclipse ベリファイエラー : CMF File Missing or incorrect の問題を解決しました。
- SBD-996 – 30 以上のスライドショー アセットを含むプレイリストを削除すると



# SCENARIST®

Error :Application Error になる問題を解決しました。

- SBD-999 – ライセンス セキュリティ エラー: ライセンス セキュリティ ライブラリの読み込み中にエラー( Invalid class)が発生する問題を解決しました。

## Known Issues

このリリースには、次の既知の問題/保留中の機能リクエストが含まれています。

- なし